



波佐見町9月議会定例会 町政に対する一般質問

お問い合わせ 役場議会事務局 0956-85-5755

午前 9 時 00 分～

岡村 達馬 議員

1 町民皆さんの安全と安心のために

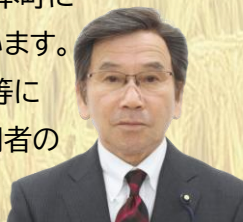
- 町の地域防災計画が本年6月に改正され、近年の災害に対応するものとされています。皆さんの安全と財産を守るためのガイドラインを詳細にわたり確認したいと思います。
- 民生、児童委員の改選が12月に行われます。無報酬の活動で、多様化する社会情勢の中、子どもから高齢者までの大変な業務を再評価し、委員の活動内容等をたずねます。



田添 有喜 議員

2 部活動の地域移行！今後の取組みは？

- 国は、部活動の意義の継承・発展、新しい価値の創出等を目指しています。本町における部活動の地域移行への体制づくりは、どのようになっているのかを問います。
- また、町が所有した草刈り機械の貸し出し状況や今後の貸し出し上の課題等について問います。公共施設の管理・運営等を民間団体等に委託している、利用者の安全対策は十分に確保されているかを問います。



城後 光 議員

3 波佐見焼産業維持のため町の投資を

- 本町ふるさと納税の返礼品の多くは、波佐見産の陶磁器です。その結果、現在においては寄附金が、町税を超える財源となっています。
- 今こそ町が主体となり、原材料確保、人材育成、販路拡大に取り組み、次世代へと産業を維持していくために振興策を行うべきです。
- その姿勢を問います。



9月4日(木)

尾上 和孝 議長

稲穂もすくすく育ち、稲刈りが待たれる季節となりました。これから先、台風の被害など出ないよう願うばかりです。

町民の皆様をお願いしておりました議会モニターですが、8名の方に委嘱状交付をいたしました。また、9月議会では11名の議員が様々な課題や展望について町政を質します。皆様のご視聴をお願い致します。



午後 1 時 30 分～

澤田 昭則 議員

4 波佐見の実情に対応する経営支援を

- 農林業経営支援事業費補助金と同様の目的で、地域商工業等にも支援を提案します。
- プレミアム付き商品券事業の販売と利用実績、追加販売における今後を問います。
- 児童が減少している東小学校の総合的な計画について問います。
- 安全、安心、便利な観光地域づくりの取組みと推進について提案します。



横山 聖代 議員

5 高校生支援の充実について

- 中学生までは手厚い支援をしているが、高校進学後は多くの生徒が町外の学校に通うため、通学費やその他教育費の負担が大きくなり、家庭の経済力によって学びの機会や進路選択が左右されます。子どもたちが希望する進路に挑戦できる環境を整えることは、町の未来を担う人材を育てることにつながると考えるため、支援のあり方について質問していきます。



岡村 真由美 議員

6 渇水対策と教育行政について

- 実りの秋が到来し、米のできが気になるところです。今年、本町は渇水を免れましたが、水道用水、農業用水の確保は十分だといえるのでしょうか。
- 家庭からの切実な声を反映することなく、「絆の日」が継続実施されるのはなぜでしょうか。
- 進行中の県立高校再編計画。波佐見高校に存続の道はあるのでしょうか。



注：1人につき最大60分間です。前登壇者の終了後、10分程度の休憩を挟み随時開始します。あらかじめご承知おきください。

波佐見ケーブルテレビにて生放送！
当日の午後7時から再放送も行います。ぜひ、ご視聴ください。

YouTube

今回の一般質問は
後日公開予定！



波佐見町議会
ホームページ

詳細な議案内容や
一般質問通告書はこちらから



午前 10 時 00 分～

前田 博司 議員

7 水道事業について

私たちの日常生活に欠かせないインフラ「水道」。

この無くてはならない水道が安定的に持続していくにはどのような課題があり
どう解決してゆくのか。

老朽施設の更新計画や非常時の対応、経営の効率化など様々な視点から
質問していきます。



8 利用がない農業用水路の安全対策は

甲長野郷の平木場溜池から乙長野郷の今熊地区に至る農業用水路は現在、水田
の耕作休止などにより、利用されず管理が行き届かなくなっています。その
ため農業用水路には土砂や落葉が滞留し、草木の繁茂が見られます。

流域には民家も多く、このままでは豪雨時の氾濫や農業用水路の崩壊が
危惧されるため、対策等について質問します。



注: 1人につき最大60分間です。前登壇者の終了後、10分程度の休憩を挟み随時開始します。あらかじめご承知おください。

一般質問事項及び要旨

1日目 9月4日(木)			2日目 9月5日(金)		
1	AM 9:00～	●波佐見町地域防災計画について ●町の民生委員・児童委員の改選と活動について	7	AM 10:00～	●水道事業について
	岡村達議員			前田議員	
2		●公共施設の管理・運営について ●町が所有する草刈り機械について ●部活動の地域移行について	8		●町制施行70周年記念行事について ●利用が休廃止された農業用水路の安全管理について
				脇坂議員	
3		●波佐見焼産業と町の関わり方について	9	PM 1:30～	●自治会活動について ●公共施設の整備と管理・運営について
				福田議員	
4	PM 1:30～	●経営者の実情に即した町の支援について ●東小学校に関する今後の総合的な計画について ●観光地域づくりに向けた取組みについて	10		●事業評価について
				三石議員	
5		●高校生支援の充実について	11		●本町の400年続く重要な地場産業である「波佐見焼」について ●「限界自治体」とならないための警鐘について
				北村議員	
6		●米の増産と渇水対策について ●「絆の日」の継続について ●県への要望書提出について	お問い合わせ 役場議会事務局 0956-85-5755		

9月5日(金)

午後 1 時 30 分～

福田 勝也 議員

9 自治会活動や公共施設の整備・運営について

●自治会活動・運営については、少子高齢化による人口減少、自治会への加入率の
低下、行事に置ける参加者の減少などによって、大きな影響が危惧されます。

今後の課題や対策について問います。

●総合運動公園や図書館の整備計画や、総合文化会館の管理・運営についてを
問います。



三石 孝 議員

10 各種事業の評価について

波佐見町の100億円を超える予算は、町民の生命と財産を守り、地域や社会の要
求に応える事業の実施によるものです。しかし、時代は、少子高齢化等で行政のコン
パクト化が求められています。

そこで、各種事業の費用対効果等を精査し、事業継続の有無を見極めることが
必要とされます。今回そのシステムについて質問します。



北村 清美 議員

11 「波佐見焼」未来共創会議の創設を

窯業界の状況は最悪である。

波佐見焼は地場産業として危機的状況であり、波佐見焼の未来を、そして
継続を官民一体となり、この未曾有の苦境を乗り越えなければならない。

「波佐見焼なくして波佐見なし」との思いを肝に命じ、「波佐見焼未来
共創コンソーシアム(共同研究体)会議」(仮称)の創設を問います。



定例会 会期日程(予定)

月	日	曜	区分	場所	
★	9月3日	水	本会議	議場	開会 諸報告 提案要旨の説明 議案審議
★	9月4日	木	本会議	議場	一般質問(6人)
★	9月5日	金	本会議	議場	一般質問(5人)
★	9月8日	月	本会議	議場	議案審議 特別委員会付託
	9月10日	水	委員会	委員会室	決算特別委員会(文教厚生委員会所管)
	9月11日	木	委員会	委員会室	決算特別委員会(産業建設委員会所管)
★	9月18日	木	委員会	議場	決算特別委員会(全体会)
★	9月25日	木	本会議	議場	議案審議(質疑・討論・採決)

★の付いた日程は波佐見ケーブルテレビにて生放送します。議会の進行状況により、日程が変更となる場合もございます。あらかじめご了承ください。